

# クラウドファンディングで空き店舗再生 (加西市)

活用資源	町家
取組主体	加西市

## 概要

- ・加西市北条町は、約 1300 年も続く住吉神社や酒見寺の門前町として栄え、旧街道筋を中心に市場町・在郷町として発展してきた、古いまちなみが残る地区です。現在は、少子高齢化や空き家の増加等が進み、まちに再び賑わいを取り戻すことが課題となっていました。
- ・そこで、まちの賑わい創出に向けての町家の再生・活用方策などを定めた「北条旧市街地ビジョン」を作成し、それに基づいて4軒の空き店舗を市がリノベーションし、再生することになりました。
- ・そのうち、通りに面して向かい合っていた2軒を、ゲストハウス「HOJO MACHI HOSTEL」、兵庫県立播磨農業高等学校の生徒がプロデュースする飲食店「はりまのちっちな台所」としています。改修にあたっては、市が負担する費用に加え、クラウドファンディングで得た資金も活用して再生しました。
- ・「HOJO MACHI HOSTEL」は、ゲストハウスだけでなく、宿泊客やまちを訪れた人の交流の場となるよう、コワーキングスペース・レンタルスペース・イベントスペースを設けています。「はりまのちっちな台所」は、飲食店舗内に子供が過ごせるキッズスペースを持つイベントスペースとしても活用できる場を設けています。

## ポイント

ココが  
コツ！

- ・すでに先行オープンしている2施設との連携（普段からの意見交換や合同イベントの実施など）が行えるよう、先行2施設の近隣で候補物件を選定しました。

費用  
は？

- ・「HOJO MACHI HOSTEL」は、改修費約 770 万円のうち、クラウドファンディングで目標 150 万円に対して 159 万円を調達しました。「はりまのちっちな台所」は、改修費約 1,010 万円のうち、クラウドファンディングで目標 200 万円に対して 235.4 万円を調達しました。
- ・「HOJO MACHI HOSTEL」では、改修費用を抑えるだけでなく、取組を応援してくれる人を増やしていくため、地元の左官職人の方の協力を得て、漆喰壁塗りや天井塗装の DIY ワークショップを開催しました。

歴史ある兵庫県加西市。ゲストハウスで再び人が行き交う街に！

HOJO MACHI HOSTEL

1,590,000円 (目標1,590,000円)

134人 2019年2月28日

2,354,000円 (目標2,000,000円)

117 / 175 終了しました

はりまのちっちな台所

この事例をもっと知りたい場合

加西市地域振興部きてみて住んで課

TEL 0790-42-8729

Mail kiteka@city.kasai.lg.jp

SNS @hojo\_machi\_hostel